



メラミン化粧板 加工・施工時の安全に関するご注意

1. 小口ダンボール(巻き梱包) 配送製品は開梱時のハネ返りにご注意ください。
2. 物を載せないでください。破損の恐れがあります。
3. 製品の上には乗らないでください。表面が平滑である為、製品に乗ると滑って転倒の恐れがあります。
4. 加工中に切粉が目に入ると眼球を傷めます。加工には保護メガネ・手袋を着用してください。
5. 製品およびその粉塵は可燃性です。粉塵爆発には充分配慮して対策を行なってください。
6. 切れ端で指先等を負傷する場合があります。
7. 接着加工は、換気をよくして行ってください。

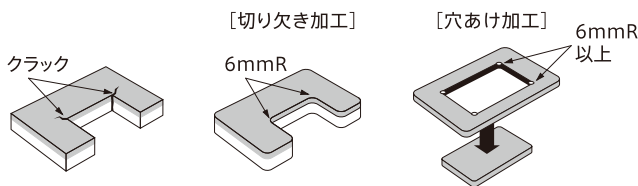
応急処置

1. 粉塵が目、鼻、口に入ったり、皮膚に付着した場合は水で洗ってください。異常があれば医師の指示に従ってください。
2. 火災発生時には、水、霧、化学消火剤で消火してください。

メラミン化粧板加工上のご注意

1. **メラミン化粧板は必ず基材となるボードに貼り付けてから加工してください。**
ソリッドコアシリーズ(me.20)は、下地基材が透ける場合がありますので、ご注意ください。
2. **接着には化粧板用の接着剤を用い充分圧着してください。**
基材との接着が不十分な場合、化粧板の浮き、縮みやクラックの原因となります。

切り欠き・穴あけ加工

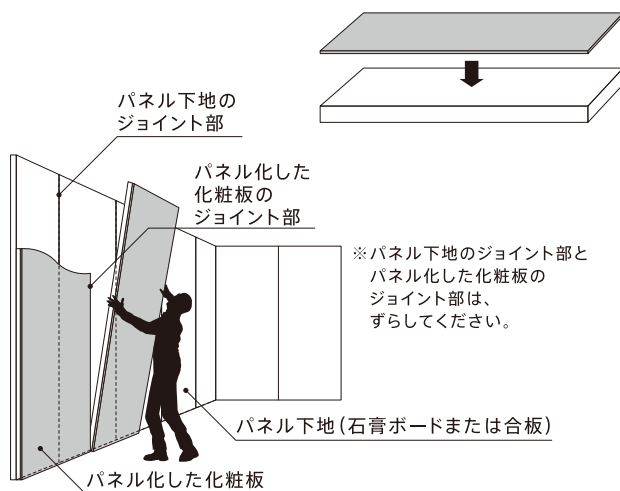


[切り欠き・穴あけ加工]の場合、コーナー部分を鋭角にカットするとその部分からクラックが生じる事があります。次の要領に従い加工してください。

- ①ドリル、トリマー等でコーナー部に6mmR以上の穴を、化粧面側から開ける。
- ②金鋸、ジグソー等でカットする。
- ③カット面を面取りする。

壁面への施工方法

- ※メラミン化粧板を工事現場で直接、石膏ボード等の下地に貼り付けることは避けてください。
必ず事前に下記の要領に従い、パネル化し施工してください。



【パネル化する】メラミン化粧板および基材となるボード双方に接着剤を規定量塗布し、適切なオープンタイムをとり乾燥させた後、ローラーで十分に圧着してください。なお、塗布量、乾燥時間等は実際に使用する接着剤の説明書をご覧ください。

ボードの種類 ラワンベニヤ、パーティクルボード、MDF
いずれも 厚み5.5mm以上
含水率13%以下とする。

接着剤 化粧板用とご指定ください。

【穴あけ、切り欠き部処理】

上記【切り欠き・穴あけ加工】欄参照。

【パネルの壁面への施工】

- ①下地は石膏ボードもしくは合板12mm以上とし間柱、胴ぶち等(直貼り工法の場合は接着剤の塗布間隔)を適切に配置し、表面を平滑かつ十分な強度をもったものをご使用ください。
- ②パネルの留めつけは接着剤と釘、ビス等を併用し、しっかりと固定します。
- ③ジョイント部分は3mm程度の目透かし貼りて収めてください。
- ④できれば出隅コーナーのメラミン化粧板同士の突合せは避け、役物等の使用をお願いします。

荷扱いのご注意



直射日光遮蔽



水ぬれ防止



取扱注意



荷崩れ注意